



クローズアップ宮繕さん！密着レポート



《宮繕の小川さん》



毎朝、洗車してからデイ、ショートの送迎に出発。



お花や植物のお手入れ。中庭や玄関先をいつも綺麗に。



車椅子も月に1回はピカピカにお掃除しています。



施設の隅々まで暮らしやすいよう補修してくれます。



明るくて頼もしい運転手さん達。今日も安全運転です。



お知らせ

給湯管および照明器具更新工事について

建物設備の老朽化に伴い、平成27年10月5日から12月下旬にかけて、給湯管の更新工事を行います。

工事期間中には、厨房が1週間にわたり使用できなくなる為、配食サービス(お弁当)による食事の提供や、入浴日の変更・中止が想定されること等、ご利用者様には大変ご迷惑をお掛け致します。(食事変更や、入浴日変更の日程等については、施設内に掲示致します。)

工事期間中は、事故を起こさないように細心の注意を払って工事を進める所存です。ご利用者の皆様には大変ご迷惑、ご不便をお掛け致しますが、ご理解とご協力の程、宜しくお願致します。

カラオケ外出企画 参加者募集

平成27年10月27日(火)シダックス上矢部店へ、施設の車で外出します。カラオケや軽食ができます。参加はご家族の付き添いが可能な方に限ります。詳細問合せ、申込は相談足立まで。定員になり次第締め切らせていただきます。



編集後記

今年も、早いもので残り2ヶ月となりました。月日の経つのが年々早く感じます。前号で書かせて頂いた我が家の家庭菜園「枝豆」と「ナス」ですが、今年は虫に食われる事なく大収穫できました。

枝豆は軽く茹でて、塩を降って最高のビールのおつまみになりました。ナスは「焼きナス」や「マーボーナス」にしておいしく頂きました。まだまだ、レパートリーが少ないですが家族も喜んで食べてくれました。

来年は料理の方にも力を入れていき、他の野菜にもチャレンジしていきたいと考えています。お手軽に出来る家庭菜園や、料理などがあればご一報頂けると幸いです。(高)

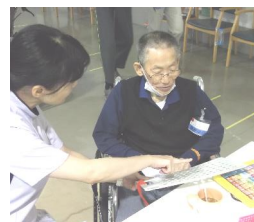


みどりの風



No.66 平成27年 10月号

食べる・飲むもサポートする言語聴覚士(ST)



言語訓練の実際の様子



図1：水飲みテストのチェックポイント

言語聴覚士(ST、Speech-Language-Hearing Therapist)は「話す・聞く・食べるのスペシャリスト」と最近では紹介されています。病気や事故、加齢などで言葉や聞こえ、飲み込みが不自由になった人のリハビリのお手伝いをしています。当施設では、失語症(言葉を思い出しにくかったり、言い間違いをしてしまったりする障害)や構音障害(はっきりとした発音や大きな声で話すのが難しくなる障害)の訓練を行っています。また、飲み込みに支障がある利用者様の「嚥下(えんげ)チェック」もやっています。今回は、この「嚥下チェック」でどのようなことをSTが行っているかをご紹介します。

「食べる・飲む」ことは、①食べ物や飲み物を口に入れて、②ゴクンと飲み込み、③胃に送るという一連の流れで行われます。この流れの中で、STは主に①・②について見ており、唇や舌、喉(のど)の動きなどに注目しています。病院では医師やST等によって様々な検査が行われ、「摂食・嚥下障害」と診断されます。当施設のような介護施設ではレントゲンや内視鏡を使うような検査は行えず、現在は主に次の方法で「嚥下チェック」を行っています。

1. 改訂版水飲みテスト

3mlの水を飲み込んでもらい、喉の動きをチェックします。水を口の中に入れてから、どの位の速さで喉仏(のどぼとけ)が上がってゴクンと飲み込めるか、むせたりしないかなど、喉にSTの指先を当てて動きを確認しながら、飲み込み方を見ていきます(図1参照)。

2. 食事場面のチェック

実際のお食事の場面を見せていただき、「食べる・飲む」の一連の流れのどの部分で難しさがあるのかを見ていきます。例えば、舌の動きが低下している方だと、食べ物を口に入れてもうまく喉の方向に送ることができず、口の中に留めている時間が長くなったりします。一口分を飲み込むのに、何度も喉をゴクンとさせないと飲み込めない場合もあります。一口分の量がいつも多くなってしまい、むせてしまう場合もあります。いろいろなパターンの難しさがありますが、STは唇や舌、喉などのどのような運動が苦手なのかに注目し、摂食・嚥下のメカニズムを考えながら「食べる・飲む」の障害を見ています。

摂食・嚥下障害では、食事は何とか食べられても、飲み物(水分)は苦手ということが多くあります。そういった場合、水分にトロミをつけて、口→喉→食道に流れるスピードを遅くすることで、飲みこみやすくします。また、「薬を水で飲む」ことが高いハードルになることもあります。錠剤をうまく飲みこめない時は、ゼリーの中に薬を埋め込んで飲みこむなどの工夫があります。そのほか、どのくらいの濃さのトロミが今の利用者さんに合っているか、どのような食事形態だと飲みこみやすいかなどもSTの立場からアドバイスいたします。

用語説明



食べ物や飲み物を飲み込む動作を「嚥下(えんげ)」と、この動作がうまく働かないことを「嚥下障害」といいます。食べ物や飲み物などが誤って気管に入ることを「誤嚥(ごえん)」といっています。



発行 医療法人社団康久会介護老人保健施設グリーンワフ東戸塚 広報委員会

〒244-0805 横浜市内戸塚区川上町151番地 TEL 045(827)1141 FAX 045(827)1294

<http://www.greenwharf.com/>



8月納涼祭

祭 療養棟 祭



かもめ会の踊り手さん達と一緒に盆踊り♪



舞太鼓による迫力の演奏



ご家族と一緒に思い出の1枚



懐かしいヨーヨー釣り



皆様、ご参加
ありがとうございました!!

納涼祭実行委員長
瀬川

今年の納涼祭は「故郷」をテーマに職員の出し物や飾り付けを行ないました。屋台では各地方にちなんだ宮崎のチキン南蛮、宮城のずんだ白玉など、例年の納涼祭とはひと味違うメニューが並びました。

ゲームではたこやき、カステラなど特産物の写真から、大阪、長崎などの県名を当てていただきました。

猛暑だった今年の夏、参加いただいたご利用者、ご家族の皆様には、故郷を思い出しながら楽しんでいただけたでしょうか。

祭 デイケア 祭



氷、綿菓子いかがですか〜



太鼓の達人現れる！



リハビリ職員によるヒゲダンス♪



8時だよ！全員集合射的で商品ゲット！狙って狙って〜



9月敬老会

デイケア



熱のこもった歌声に、皆ほれほれ♥



豪華、和風スイーツに舌鼓を打っていただけたでしょうか



クリームあんみつをどうぞ



お帰りの際にはお花のプレゼント

療養棟

敬老会にて「久保田清山会 尺八同好会」の皆様による演奏会。喜寿、米寿、白寿、百歳以上の方々を前列にお祝いさせていただきました。



祝!! 106歳



飯島シヅ様
明治42年9月生
ご長寿ギネス
グリーンワーフ東戸塚
認定



祝!! 100歳

小泉キク様の100歳のお祝いに区役所から賞状が贈られました。おめでとうございます!!